



日中翻訳学院創立 10 周年記念イベント 第5弾

第2回・日中中日翻訳フォーラム

基調講演 高橋弥守彦先生

2019年1月19日(土) 14:00-16:00 (13:30より受付)

日中翻訳学院創立 10 周年記念イベントの第5弾となる、第2回「日中中日翻訳フォーラム」を下記の通り開催します。今回のイベントは、日中翻訳学院院長に就任された高橋弥守彦先生（大東文化大学名誉教授）の基調講演。後に中文和訳専門塾「高橋塾」の受講生を中心とした、翻訳ステップアップのためのスクーリングを行います。

この翻訳フォーラムは、日中文化交流の促進をめざし、「信・達・雅」（忠実に、なめらかに、美しく）を翻訳のモットーとして、中国語のよりよい日本語訳のあり方を探ります。万障お繰り合わせの上、ご来場ください。

基調講演

高橋弥守彦先生（日中翻訳協会会长、日中翻訳学院院長）
テーマ：「中国語と日本語の文構造」



【講師紹介】

高橋弥守彦（たかはし・やすひこ）

大東文化大学名誉教授、日中通訳翻訳研究会会長、東日本漢語教師協会副会長、日中対照言語学会顧問、国際連語論学会顧問兼名誉副会長、日本中国語教育学会名誉会員、東松山市中国語学習会顧問、華中師範大学語言学系客座教授、延辺大学特約撰稿研究員、遼寧对外経貿学院研究員など。専門は中国語文法学、日中対照言語学、翻訳学（中文日訳）。



中国・四大愛情伝説の一つ「梁山伯と祝英台」を日本に初めて紹介した渡辺明次先生の特別発表

渡辺明次（わたなべ・あきつぐ）

梁祝文化研究所所長、中央大学文学部哲学科卒、北京外国语大学国際交流学部修了。高校教諭、湘潭大学日本語教諭を経て、現在「梁祝会」会長。主な著書に『梁山伯祝英台伝説の眞実性を追う』、訳書に『小説リヤンシャンボとチュウインタイ』、『梁祝口承伝説集』、『孟姜女口承伝説集』（以上日本橋報社）他。

写真は《梁祝三部作》⇒



特別
発表

【主 催】 日中翻訳学院

【会 場】 IKE・Biz としま産業振興プラザ（旧勤労福祉会館）第三会議室

東京都豊島区西池袋 2-37-4 (アクセス) <http://www.toshima-plaza.jp/access/>

【参加費】 1000 円

【申込方法】 メールで日中翻訳学院事務局（fanyi@duan.jp）宛に、お名前、職業、連絡先（住所・電話番号）をご記入の上、お申し込みください。